

地域の
かわら版

まるやま No.133



発行：令和7年8月14日 発行元：郷づくりまるやま 企画編集：地域づくり支援員
〒299-2592 南房総市岩糸2489（丸山地域センター内） <月1回程度発行>
TEL：0470-46-2388 FAX：0470-46-3991 市民活動応援サイト
URL：http://civil.mbosonet.jp 「みんなネット」⇒



花苗を配布しました！



郷づくりまるやま「まるやま花❀華倶楽部」では、会員が種から育てた花の苗を、『丸山地区を花いっぱいにする』という当倶楽部の活動趣旨に賛同いただける丸山地域の皆さんに、無料で配布する事業を実施しています。今年度は、7月8日に夏季の花苗配りを実施し、行政区や施設・団体を含む88人に、マツバボタン、ハゲイトウ、ホウセンカ、マリーゴールドなど、約1100本を配布しました。

今年から個人宅の場合、配布数を一世帯当たり10ポットまで、施設・団体等は30ポットを上限とし、花❀華倶楽部が育成した花苗を植栽したことがわかるように、苗の近くにラベルを挿してもらうことにしました。

また、私たちと一緒に種から花の苗を育てていただける人の募集も行いました。会員が育てた苗を通じて、地域の方々と繋がりを持ち、花の景観づくりを一緒に取り組むことで地域づくりの一助となればと思います。



どんな花苗がいいかなぁ



花苗配りに行列



～まるやま花❀華倶楽部～

私たち「まるやま花❀華倶楽部」では、部会員と一緒に苗を育ててくれる人を随時募集しています。秋に配布する花苗はノースポールです。秋季配布の花苗育苗から仲間入りをしませんか。初心者・お花大好きさん大歓迎!! 興味のある人は丸山地域センター内、郷づくりまるやま事務局(46-2388)までお問合せください。

セーフティ一部会主催

地震体験車乗車会の予定

郷づくりまるやまの部会「セーフティ丸山」は、地域の安心で住みよいくらしについて考え活動しています。地震体験や防災講演会など役立つ催しの企画運営を通して、地域の皆さんと一緒に、防災力の向上に取り組んでいます。

今年度は、9月17日（水）・9月18日（木）の2日間、地震体験車乗車会を予定しています。
<体験できる地震>

震度1から最大震度7の揺れや東日本大震災など、過去に大きな災害をもたらした地震の揺れ



地震体験車

開催日時

| 開催日 | 場 所 | 時 間 |
|----------|--------------|-------------|
| 9月17日（水） | 丸山郵便局 | 10：00～11：30 |
| 9月18日（木） | 子育て支援施設 ほのぼの | 10：00～11：30 |

津波防災説明会の動画配信を始めました

丸山地区の海岸沿いの行政区長の皆さんからの要望で、石井裕市長が「地震・津波防災について」お話をさせていただきました。説明会の様子をYouTube配信を始めました。参加できなかった人、興味のある人は下の2次元コードからご覧ください。

南房総市公式チャンネル「津波防災説明会」

<https://www.youtube.com/watch?v=u04iriu38IE&t=5s>

お問合せ：丸山地域センター 電話0470-46-3111



嶺南小6年生が【地域の歴史・文化を学ぶ】フィールドワークを実施

南房総市の嶺南小学校6年生が、ボランティアガイドの案内で地域を巡るフィールドワークを行いました。名所旧跡を訪ね、生まれ育った地域への関心を高め丸山の歴史や文化に親しんでもらおうと南房総学の取り組みの一環として、毎年行っています。

嶺南小学校から歩いて10分程度の加茂地区にて、加茂遺跡～賀茂神社～日蓮寺を巡り、地域のガイドの話に耳を傾けました。

加茂遺跡では、土器の破片に直接触れたり、丸木舟や弓、矢じり、サメ、イルカ、シカ、イノシシ、栗やクルミの実などが発見されたこと、中でも出土した「丸木舟」は、発掘当時、日本最古の発見として全国的にも注目されたことなどの説明を受けました。

賀茂神社では、毎年8月1日と2日に地元の少年による三番叟（別名：倭の舞（やまとのまい））と少女による花踊り（別名：八乙女の舞（やおとめのまい））が奉納されていることなどの説明を聞きました。

日蓮寺では、昔、日蓮聖人が泊まり杖を指したところから清水が湧き出たという言い伝えがあることを聞きました。5年生のときに鼓（ツヅミ）役で三番叟を奉納した嶺南小学校6年生の渡邊蓮君は、「加茂に住んでいるけど、今回フィールドワークに参加して、初めて知ったこともあったので楽しかったです。加茂ってすごい！」と感想を話してくれました。



日蓮寺・日蓮聖人銅像前



賀茂神社前



加茂遺跡縄文資料館前

【ガイドの岩波さんから説明を受ける児童】

【縄文時代の土器を直接手で体感】